

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-153220

(43)Date of publication of application : 18.06.1993

(51)Int.Cl.

H04M 1/27

(21)Application number : 03-342089

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 30.11.1991

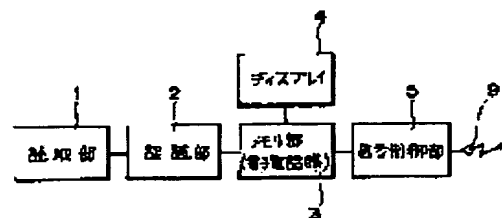
(72)Inventor : NOMURA NAOMI

(54) PORTABLE TELEPHONE SET PROVIDED WITH TELEPHONE NUMBER READER

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a portable telephone set provided with telephone number reader, which can optically read a telephone number, a name and an address, which are printed or described, and can automatically transmit a telephone number.

CONSTITUTION: A read part 1 optically reads the printed or described telephone number, the name and the address, and a recognition part 2 recognizes input information as character information. Character information recognized in the recognition part 2 is classified into the telephone number, the name and the address by a prescribed system and a prescribed classification method so as to be stored in a memory part 3. The memory part 3 has an electronic telephone directory function, it can display inputted information in a display 4 and it can be used as a data base. The telephone number stored in the memory part 3 is converted into a call signal by a signal control part 5 and it is transmitted.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-153220

(43)公開日 平成5年(1993)6月18日

(51)Int.Cl.⁵

H04M 1/27

識別記号

庁内整理番号

7190-5K

FI

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全4頁)

(21)出願番号

特願平3-342089

(22)出願日

平成3年(1991)11月30日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 野村 直巳

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

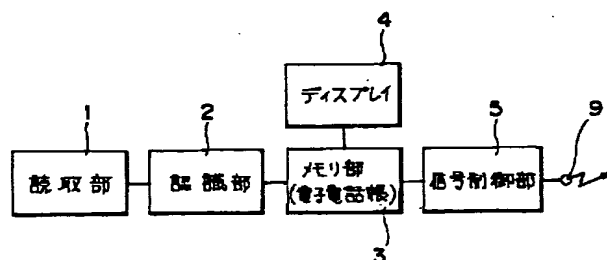
(74)代理人 弁理士 藤巻 正憲

(54)【発明の名称】 電話番号読み取り装置付携帯電話機

(57)【要約】

【目的】 印刷又は記述されている電話番号、名前、住所等を光学的に読み取り、自動的に電話番号を発信することができる電話番号読み取り装置付携帯電話機を提供する。

【構成】 読取部1において印刷又は記述されている電話番号、名前、住所等を光学的に読み取り、認識部2においてその入力情報を文字情報として認識する。認識部2で認識された文字情報は、メモリ部3において、所定の形式及び所定の分類方法で電話番号、名前、住所等に分類されて記憶される。また、このメモリ部3は、電子電話帳機能を有しており入力された情報をディスプレイ4に表示することが可能でデータベースとしても活用できる。メモリ部3に記憶された電話番号は、信号制御部5により発呼信号に変換されて発信される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 印刷又は記述されている電話番号を含む情報を光学的に入力する読取部と、前記読取部で入力した情報を認識及び分類する認識部と、前記認識部で認識及び分類された情報を蓄積するメモリ部と、電話番号を発呼信号に変換して発信をすることが可能な信号制御部とを有することを特徴とする電話番号読み取り装置付携帯電話機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は電話番号を含む情報を光学的に読み取る電話番号読み取り装置付携帯電話機に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来の携帯電話機は、電話をかけようとする際において、一般にはプッシュボタンを押して相手先の電話番号を入力している。このために、プッシュボタンは、従来の携帯電話機にとって必要不可欠なものとされている。また、プッシュボタンは、指で押す部分であるので、ある程度の大きさが必要である。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 従来の電話機では、電話帳で電話番号を調べて電話をかける際に、その電話番号を間違えて入力することがある。また、複数の相手の電話番号を電話帳で調べて電話をかける際には、その度に電話帳から電話番号を書き写す手間が必要であるという問題点がある。更に、従来の携帯電話機においては、電話番号入力がプッシュボタンによるため、携帯電話機本体の大きさが制約を受けて、小型化に限界があるという問題点がある。

【0004】 本発明はかかる問題点に鑑みてなされたものであって、印刷又は記述されている電話番号、名前、住所等の情報を光学的に読み取り、自動的に電話番号を発信することができる電話番号読み取り装置付携帯電話機を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機は、印刷又は記述されている電話番号、名前及び住所等の情報を光学的に入力する読取部と、前記読取部で入力した情報を認識及び分類する認識部と、前記認識部で認識及び分類された情報を蓄積するメモリ部と、電話番号を発呼信号に変換して発信をすることが可能な信号制御部とを有することを特徴とする。

【0006】

【作用】 本発明に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機においては、紙面上等に印刷又は手書きにより記述されている電話番号、名前、住所等の上を読取部でなぞる等の手段により、その情報を光学的に入力し、信号制御部を用いて自動的に発呼信号を発生することが可能とな

る。

【0007】

【実施例】 次に、本発明の実施例について添付の図面を参照して説明する。

【0008】 図1は、本発明の実施例に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機を示すブロック図である。読取部1は、紙面上等に印刷又は手書きで記述されている電話番号、名前、住所等を光学的に入力する検出部である。読取りたい電話番号、名前、住所等が印刷又は手書きで記述されている紙面上を読取部1がなぞることにより、読取部1から放射される光が紙面上等の記述部分又は記述されていない部分で反射され、この反射光に含まれる情報を読取部1に内蔵されるCCD等の光センサで検出する。読取部1で検出した情報は、認識部2に送られ文字情報として認識され、所定の文字コードに変換される。更に、認識部2において、その文字コードは所定の形式及び所定の分類方法で電話番号、名前、住所等に分類される。認識部2で変換及び分類された文字コードは、メモリ部3において、所定の形式で電話番号、名前、住所等に分類されて記憶される。また、このメモリ部3は、電子電話帳機能を有しており、記憶された情報をディスプレイ4に表示することが可能であり、データベースとしても活用できる。信号制御部5はメモリ部3から電話番号を受け取り、これを発呼信号に変換してアンテナ9から発信する。

【0009】 次に、上述の如く構成された本実施例に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機の動作について説明する。また、発呼する場合は、メモリ部3に記憶された任意の電話番号を信号制御部5によって指定し、信号制御部5がその指定した電話番号を発呼信号に変換して特定の制御チャンネルを用いてアンテナ9より発信する。従って、本実施例に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機では、電話帳で電話番号を調べて電話をかける際に、その電話番号を光学的に入力するので電話番号の誤入力をほとんど解消することが可能となる。また、複数の相手の電話番号を電話帳で調べて電話をかける際には、その度に電話帳から電話番号を書き写すという手間を省くことができる。

【0010】 図2は、本発明の実施例に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機を示す外観図である。受話部6、送話部7、プッシュボタン部8及びアンテナ9は、既存の携帯電話機の構成部と等価なものである。なお、既存の携帯電話機に、本発明に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機の読取部1、認識部2及びメモリ部3を組み込んでも、本発明に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機を構成することが可能である。

【0011】 図3(a)は、本発明の他の実施例に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機を示す平面図であり、図3(b)はその外観図である。図3に示す電話番号読み取り装置付携帯電話機は、使用しないときは通常

3

図3(a)のように上部21と下部22とを折畳んでおき、持運び及び携帯に便利になっている。図3に示す電話番号読み取り装置付携帯電話機を使用するときは、折畳まれている上部21と下部22とを引延ばすことにより、受話部6と送話部7との距離が使用者の耳と口の距離に合うようになる。読取部1で検出した電話番号、名前、住所等の情報は、ディスプレイ4に表示され入力の確認をすることが可能となる。また、ディスプレイ4は、内蔵の電子電話帳機能の表示部も兼ねている。そして、ディスプレイ4に表示されている電話番号が発呼信号に変換されてアンテナ9より発信される。

【0012】従って、上記のように図3に示す電話番号読み取り装置付携帯電話機では、電話番号を入力するためのプッシュボタンが必要でなくなるため、携帯電話機本体の大きさを従来の携帯電話機より小型化することが可能となる。

【0013】

【発明の効果】以上説明したように本発明に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機によれば、電話番号の入力に光学的読取部を用いているために、瞬時に電話番号を入力及び認識して電話をかけることが可能である。従って、ダイヤルする手間が省け、また、間違い電話を防止

4

することができる。更に、ダイヤルボタンの小型化又は省力化が可能となり、携帯電話機本体の大きさが従来のものよりさらに小型化することが可能となる。

【0014】一方、電子電話帳の機能を有することが可能なメモリを内蔵しているので複数の相手に電話をかけようとする際に、電話帳又は住所録等から電話番号を書き写す必要もなくなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機を示すブロック図である。

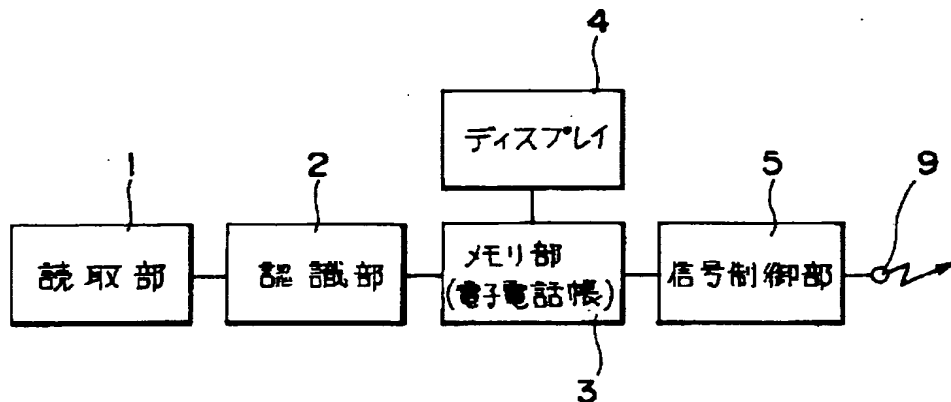
【図2】同じくその電話番号読み取り装置付携帯電話機の外観図である。

【図3】(a)は、本発明の他の実施例に係る電話番号読み取り装置付携帯電話機を示す平面図であり、(b)はその外観図である。

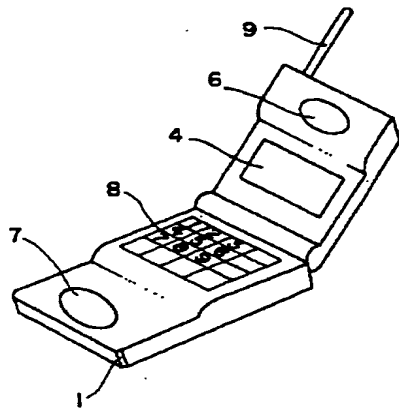
【符号の説明】

- 1 ; 読取部
- 2 ; 認識部
- 3 ; メモリ部
- 4 ; ディスプレイ
- 5 ; 信号制御部

【図1】

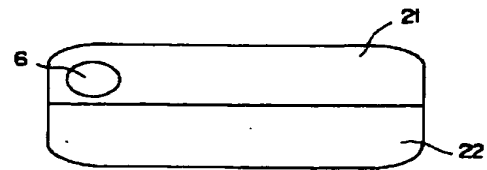


【図2】

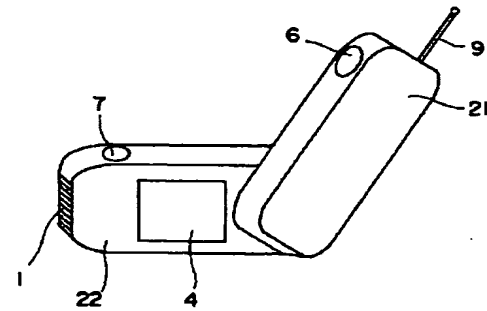


【図3】

1: 送取部
4: ディスプレイ
6: 受話部
7: 送話部



(a)



(b)